

平成 27 年度 関東甲信越診療放射線技師学術大会

関東甲信越 放射線管理士講習会

～放射線診療従事者の「放射線管理」と「医療被ばく管理」～

日 時 : 平成 27 年 6 月 21 日 (日)
時間 : 9 : 3 0 ~ 1 2 : 0 0

会 場 : 市川市文化会館 3 階 第 5 会議室 (60 名収容)

プログラム 第一部 (9:30~11:00)

9 : 3 0 ~ 9 : 3 5

開会挨拶

千葉県放射線管理士部会 都祭 広一

① 9 : 3 5 ~ 9 : 5 5 (20 分間)

「放射線管理と医療機器管理の事例検討」

～医療法改定（平成 26 年通知）対応事例～

講師：神奈川県放射線管理士部会 委員

元 帝京大学医学部附属溝口病院 : 佐伯 寿夫

② 9 : 5 5 ~ 1 0 : 1 5 (20 分間)

「千葉県放射線技師会活動報告」

～漏洩線量測定事業とその必要性～

講師：千葉県放射線管理士部会 : 都祭 広一

③ 1 0 : 1 5 ~ 1 0 : 3 5 (20 分間)

「医療被ばく低減施設 認定事業について」

講師：聖マリアンナ医科大学病院 : 佐藤 寛之

④ 1 0 : 3 5 ~ 1 0 : 5 5 (20 分間)

「医療被ばく低減認定施設取得に向けて」

～放射線管理、機器管理を中心に～

講師：医療法人社団愛友会上尾中央総合病院 : 佐々木 健

閉会挨拶

神奈川県放射線管理士部会 副部長 吉田篤史

プログラム 第二部 (11:10~12:00) (50 分間)

セグメント法の紹介と実習

セグメント法の紹介 11:10~11:25 (15 分)

講師

横須賀三浦放射線技師会原子力災害特別派遣チーム
(通称:NASチーム) 田島 尚人

実習進行役 (30 分)

神奈川県放射線管理士部会 副部会長 吉田 篤史